ねりま健育会病院 －創造的＆先進的な病院づくりの主役に－

作業療法士 / 15 年目

リハビリ部門 責任者（予定）

二瓶太志 Nibe Futoshi

2015 年入職

国際医療福祉大学卒

担当患者：脳血管障害、大腿骨頸部骨折、
脊髄損傷、廃用症候群

リハビリ参考書共著、ケアスタッフの研修、メディカルノートでの執筆など幅広く活躍。私生活ではイクメン。

from OT

経験豊富な先輩たちと新しい病院を一からつくろう

ーこれまでの経歴は？

急性期病院を3年、回復期病院を7年経験後、回復期・療養病院の立ち上げに参加しました。当法人には、リハビリ専門医・酒向正春先生とともに入職。現在は新病院立ち上げの中心メンバーとして準備段階から参加し、大泉学園複合施設・ねりま健育会病院の開設後は、リハ科の責任者になる予定です。

ーねりま健育会病院を、どんな病院にしていきたい？

患者さんが生き生きと生活でき、退院後の地域参加も積極的に支援していける病院。そのために、患者さんの能力を最大限引き出す「攻めのリハビリ」を酒向Dr.とともに実践します。そして最高のチームアプローチと専門性が共存する病院にしたいと思っています。職種を超えてコミュニケーションや情報共有が図れるように、病棟配属やカンファレンスなどのシステムの構築、また電子カルテの活用をしていきます。加えて、新しい機器や技術を積極的に取り入れて各部門の専門性を確立していきたいと考えています。そういった仕組みづくりから自分たちで考えていけることも、新しい病院だからこそ。これから加わる皆さんも、意見やアイデアを、どんどん出してほしいと思っています。

ー法人全体としての特徴は？

質の高い回復期リハビリテーションに加え、幅広い領域を経験できること。当複合施設も回復期病院と老健、通所リハ、訪問リハを併設するため、リハビリテーションを複合的に学べます。また、練馬区の地域包括ケアモデルの中核を担うことを目指しており、福祉の街づくりにも関わっていく予定です。そして、そういった環境の中で多職種が連携できることも、当法人の特徴。職種間の垣根がなく、スタッフが和気あいあいと働いていると感じます。また、会員制ホテルを利用できたり、長期休暇が取れるなど、福利厚生面も非常に充実しています。

ー最後に、学生さんへのメッセージを。

新人の皆さんには、自分らしく、元気に、患者様へまっすぐ向き合ってもらいたいと思います。当院は新規開設の病院ですが、各部門に同じ志を持つ経験豊富な先輩がそろっています。教育・研修体制の充実を図りますので、新卒でも安心して学んでいけますよ。壁にぶつかることもあると思いますが、一緒に乗り越え、成長していきましょう！

酒向Dr.からのメッセージ

ねりま健育会病院のリハビリテーションはチーム医療で進めます。看護師、介護士が患者様をしっかり支え、医師が原疾患と全身状態を管理し、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士とともに、攻めのリハビリテーションを展開します。高い専門性が身につくように各職種の指導・研修体制を整え、現場中心に学んでいただきます。職員が元気で健やかに働くことができる環境が患者様をも回復させていくと私たちは考えています。

－Profile－

愛媛大学医学部卒
2004年：初台リハビリテーション病院脳卒中診療科科長
2012年：世田谷記念病院副院長・回復期リハビリテーションセンター長
2015年10月：健育会 竹川病院院長補佐に就任
2017年4月：開設予定のねりま健育会病院長就任予定

2013年には、NHK「第200回 プロフェッショナル仕事の流儀」で「希望のリハビリ、ともに闘い抜くリハビリ医・酒向正春」として攻めのリハビリが紹介された。

（仮称）湘南藤沢記念病院 －「学びたい」を応援する環境があります－

from OT

相談できる先輩がいる安心感の中でチーム医療を実践

当法人の特徴は充実した新人教育体制。プリセプター制をとっており、担当の先輩から、日々の業務や治療について手厚い指導を受けることができます。プリセプター制度のメリットは、誰に相談すればいいのかが明確になること。なぜこのリハビリが必要なのか、一つひとつの治療の意味を一から教えてもらうことで、根本から理解することができました。また、一人の患者様に対して、他職種が「チーム」として関わることを大切にしており、職種の枠におさまらないコミュニケーションができていると感じます。法人全体での研修会や症例検討会もあり、学べる環境が整っています。

作業療法士 / 3年目

姫田大樹 Himeda Hiroki

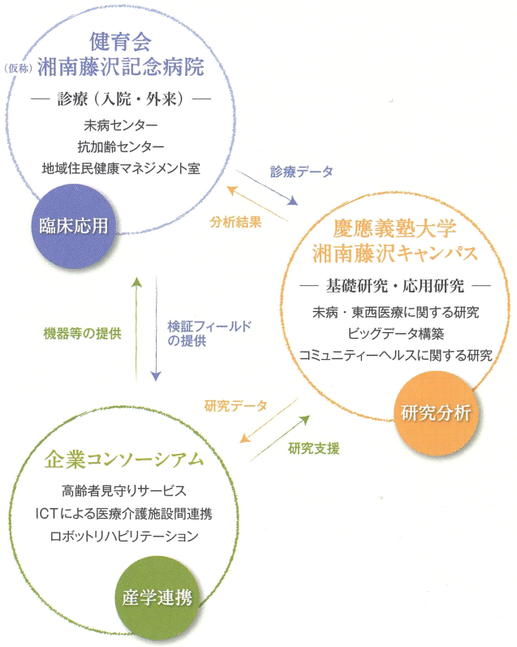
2014年新卒入職／首都大学東京卒
担当患者：中枢神経疾患

ロードバイクにはまっていて、休日は友人とツーリングに出かけて気分転換。オンオフ共に充実した毎日。

新人教育年間スケジュール

プリセプター制＆班体制で手厚くサポート！
グループの新人研修も

4月～5月	・新入職員歓迎会 ・新人オリエンテーション ・病棟実習（回復期病棟・療養病棟） ・新社会人研修（北海道にて接遇研修） ・移乗動作研修 ・プリセプター決定（班所属） ・班や階ごとの業務理解 ・引き継ぎで患者担当／個人目標設定（上期面談にて）
6月	・第1回症例発表 ・接遇研修開始（毎週1回） ・5S委員会活動開始 ・緊急時対応研修
7月～9月	・納涼会（浴衣で盆踊りに参加） ・第2回症例発表 ・健育会グループの本部研修
秋	（仮称）湘南藤沢記念病院オープン

※入職から半年間は竹川病院に勤務。研修も竹川病院で行います。

慶應義塾大学・企業との連携